

**株式会社ブリヂストン**

広報部

東京都中央区京橋 1-10-1 〒104-8340

Tel.(03)3563-6811 Fax.(03)3567-4615

<http://www.bridgestone.co.jp/>

2008年4月18日 No. 45

## ブリヂストンが太陽電池用接着フィルムの生産能力を増強

～戦略商品・事業と位置付ける領域を強化～

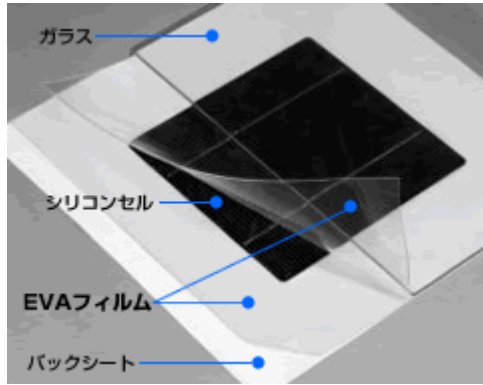
株式会社ブリヂストン(社長 荒川詔四)は、太陽電池用接着封止膜(\*)として使用される EVA フィルム(エチレン・ビニル・アセテート フィルム)の需要が増加していることに対応するため、磐田工場(静岡県磐田市)の EVA フィルム生産能力を増強いたします。投資総額は約 21 億円で、2010 年後半からの増産を予定しています。これにより、昨年 11 月に発表した増産計画(2010 年 1 月からの増産開始予定分)と合わせて、現在の生産能力対比約 2 倍の生産能力となり、月産約 2,000 トンの EVA フィルムが生産可能となります。

太陽光発電は発電過程で全く排出物を出さないクリーンなシステムで、CO<sub>2</sub> などの温室効果ガスにより地球温暖化が進行する中、地球環境保全の観点からも重要性が増しています。それに伴い近年、太陽電池の需要は世界的に急伸長しており、太陽電池の接着封止膜に使用される EVA フィルムの需要も急増しています。

EVA フィルムは、太陽光線を電気に変換するシリコン・セルを、加熱による分子結合(架橋)でガラス面に固定する接着剤として使用されます。EVA フィルムは、加熱することで無色透明となり、水や紫外線にも強いいため、屋外で使用される太陽電池用接着封止膜には最適な素材と言われております。

当社は、企業活動における環境への取り組みを経営の最重要課題の一つと位置づけており、「タイヤ会社・ゴム会社として『名実ともに世界一の地位の確立』」という経営の最終目標達成のためにも必要不可欠であると考えております。EVA フィルムはこのような環境経営活動を具現化した商品であり、伸長が見込まれる太陽電池需要に対応するため、今後も状況に応じた生産能力増強等の施策を検討していく予定です。

- \* 太陽電池に使用する発電セル(シリコン・セル)を固定・保護するために、ガラスおよび裏面保護シート(バックシート)を接着させるフィルム状の膜



<モジュール・サンプル>



ブリヂストンが推進する環境経営活動を表すマーク  
Ecologyの頭文字「e」を環境活動の土台として位置付け、そこから生まれた活動の成果（芽）を「澄み切った空」や「生い茂る木々」としてシンボライズしています。

以上

\*\*\*\*\*

2006年11月「中期経営に関する基本的な考え方」発表後の主な対外発表の位置付け

最終目標:タイヤ会社・ゴム会社として「名実共に世界一の地位の確立」を目指す

経営の基本方針:

1. 「更に上」を常に目指して、全ての製品・サービスで世界最高を目指す

基本戦略		（発表年 月 日）		主な対外発表
(1) 戦略商品群への積極的なリソース投入	① タイヤ戦略商品	2006	12	21 超大型、大型建設車両用ラジアルタイヤ新工場建設
		2007	2	20 『BATTLEAX BT-021 SPORT TOURING』新発売
		2007	8	1 ランフラットタイヤ新技術COOLING FIN開発
		2007	8	22 インド及びインドネシアの工場生産能力増強
		2007	10	5 南アフリカの工場でランフラットタイヤ量産・出荷開始
		2007	10	22 超大型、大型建設車両用ラジアルタイヤ生産能力拡大
		2007	10	31 エアバス社のA380第1号機に装着
		2008	1	21 ブリヂストン タイ子会社で生産能力を増強
		2008	1	23 『BATTLEAX BT-016 HYPERSPORT』新発売
		2008	3	21 航空機用ラジアルタイヤを増産
② 環境対応商品・事業	2007	1	12 トラック・バス用省燃費タイヤ「ECOPIA M891 II」新発売	
	2007	10	23 環境タイヤ「ECOPIA EP100」発表	
	2007	12	21 バス専用省燃費タイヤ「ECOPIA R221 II」新発売	
③ 多角化事業	2007	1	15 「給水・給湯」「空調」配管システム『フッシュマスター』全国発売	
	2007	10	19 「世界最大級のフルカラー電子ペーパー」開発成功	
	2008	4	18 太陽電池用接着フィルム生産能力増強	
(2) 基礎戦闘力の向上 (材料技術・生産技術)				
(3) 総合的企業活動の強化				
		2006	12	26 コージェネレーションシステム国内全タイヤ工場導入完了
		2007	1	31 「ISO14001」国内・海外134の生産拠点で認証取得完了
		2007	3	23 国内全工場「ゴールドガバナンス」取得
		2007	5	14 環境表彰制度設立
		2007	11	30 第5回ブリヂストンこどもエコ絵画コンクール開催
		2007	12	10 ゼロ・エミッション活動の取り組み強化
		2008	1	9 クリーン開発メカニズム(CDM)取り組み開始
		2008	2	14 2008年度「タイヤセーフティー・プロジェクト」活動計画を発表
		2008	2	15 「エコプロダクツ国際展」に初出展
		2008	3	17 FIAと共同で環境啓発活動「Make Cars Green」キャンペーン開始
		2008	4	1 第5回ブリヂストンこどもエコ絵画コンクール表彰式を開催
		2008	4	2 東京本社地区および小平地区に大型研修センターを新設

2. 長期戦略を明確化し、事業領域の統合・拡大を推進する

		2006	12	5 米国子会社 バンダグ社と買収契約締結
		2007	6	1 米国子会社 バンダグ社の買収手続きを完了
		2008	2	4 タイ、マレーシアのタイヤ小売店網を買収

3. 戦略的事業ユニット(SBU)制で真のグローバル企業を目指す

		2008	3	19 中国ブルーピンググラウンドの開所式を実施
--	--	------	---	-------------------------

4. 「中期経営計画」を核に、全体最適のグループ経営を目指す

--	--	--	--	--